

「令和8年熊本地震」の地震活動

震央分布図

(2000年10月1日～2026年9月30日)

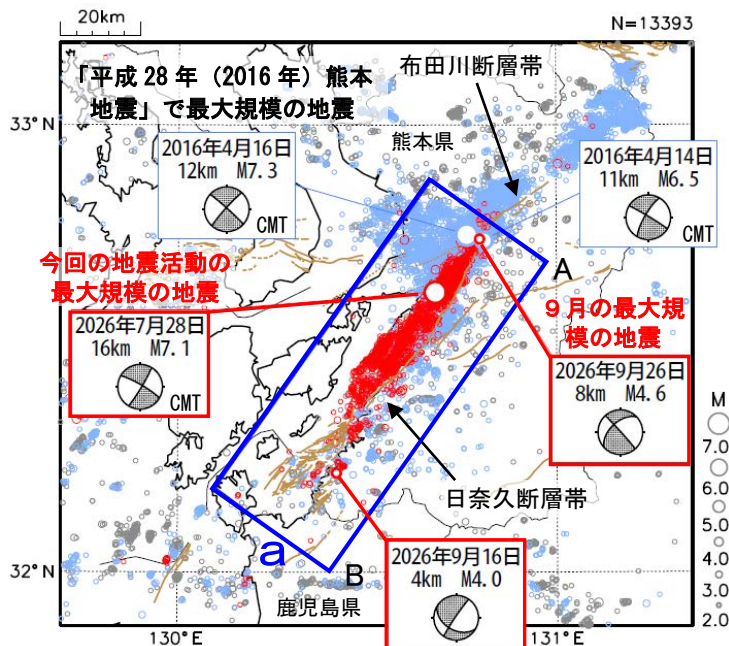
深さ0～20km、 $M \geq 2.0$)

2016年4月14日21時より前に発生した地震を灰色○

2016年4月14日21時以降の地震を青色○、

2026年7月28日16時以降の地震を赤色○で表示

茶色の実線は、地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す



「令和8年熊本地震」の地震活動は、地震の発生数は平常時と比べて多い状態が継続しているが、大局的には緩やかに減少している。

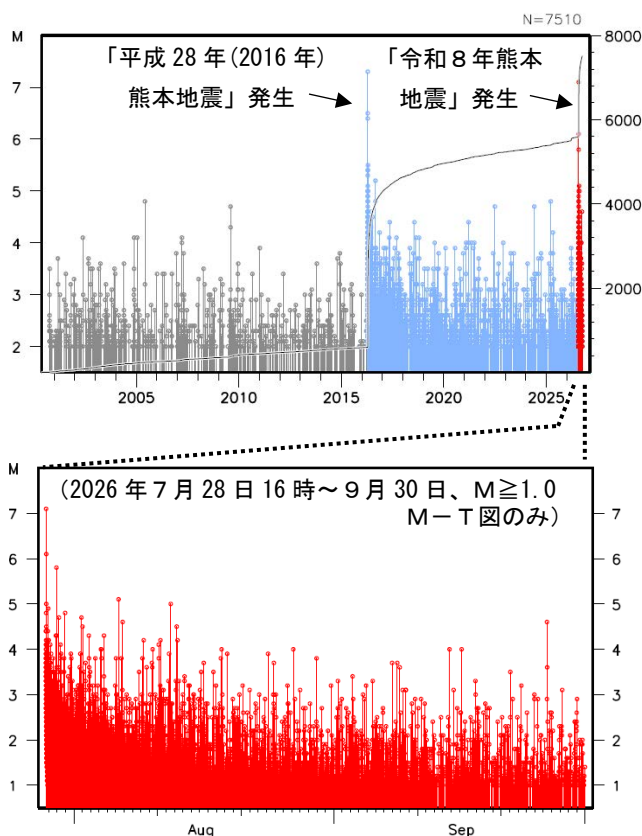
9月中に震度1以上を観測した地震は、79回^(注) (震度4:2回、震度3:4回、震度2:19回、震度1:54回) 発生した。このうち最大規模の地震は、26日10時31分に発生したM4.6の地震 (深さ8km、最大震度4) である。この地震は地殻内で発生した。発震機構は南北方向に張力軸を持つ横ずれ断層型である。

今回の地震活動により、死者38人 (災害関連死の可能性のある死者を含む)、負傷者373人、住家全壊2,270棟、半壊6,357棟などの被害が生じた (被害は2026年9月24日17時00分現在、総務省消防庁による)。

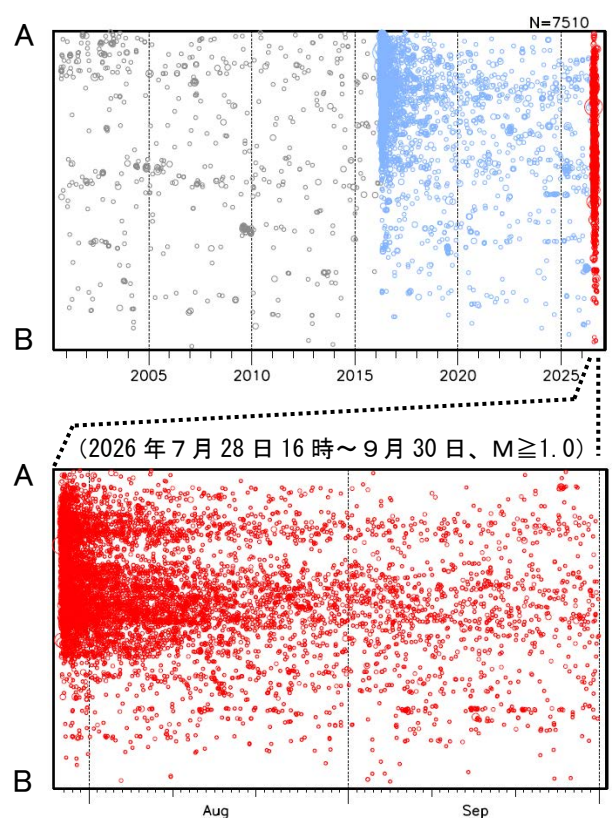
2000年10月以降の活動を見ると、今回の地震活動域の周辺 (領域a) では「平成28年 (2016年) 熊本地震」が発生している。「平成28年 (2016年) 熊本地震」では、熊本県で死者275人、大分県で死者3人などの被害が生じた (熊本県は2025年4月11日現在、熊本県による、その他は2019年4月12日現在、総務省消防庁による)。

(注) 掲載している値は後日の精査で変更する
場合がある。

領域a内のM-T図及び回数積算図



領域a内の時空間分布図 (A-B投影)

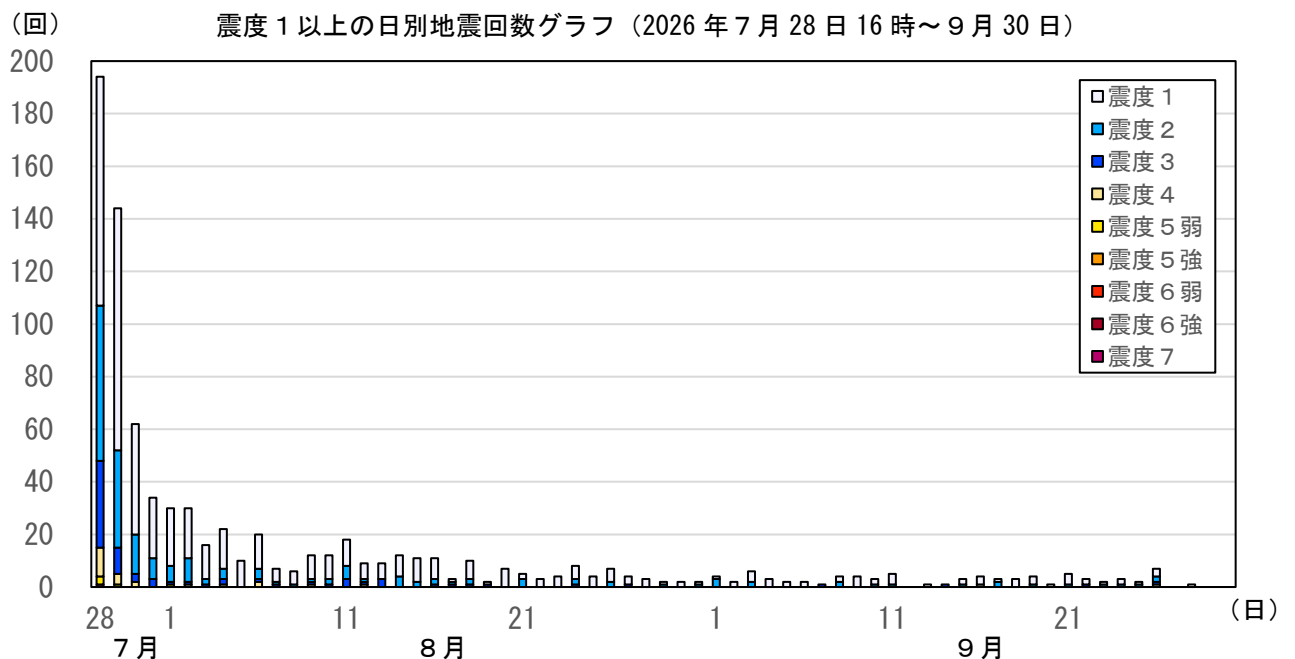


令和8年9月 地震・火山月報（防災編）

「令和8年熊本地震」の最大震度別地震回数表

期間	最大震度別回数									合計	累計
	震度1	震度2	震度3	震度4	震度5弱	震度5強	震度6弱	震度6強	震度7		
7月28日-31日	244	119	49	17	4	0	0	0	1	434	434
8月1日-31日	216	56	22	6	1	0	0	0	0	301	735
9月1日	1	3	0	0	0	0	0	0	0	4	739
9月2日	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	741
9月3日	4	2	0	0	0	0	0	0	0	6	747
9月4日	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	750
9月5日	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	752
9月6日	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	754
9月7日	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	755
9月8日	2	2	0	0	0	0	0	0	0	4	759
9月9日	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	763
9月10日	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3	766
9月11日	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5	771
9月12日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	771
9月13日	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	772
9月14日	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	773
9月15日	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3	776
9月16日	3	0	0	1	0	0	0	0	0	4	780
9月17日	1	2	0	0	0	0	0	0	0	3	783
9月18日	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	786
9月19日	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4	790
9月20日	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	791
9月21日	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5	796
9月22日	2	0	1	0	0	0	0	0	0	3	799
9月23日	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	801
9月24日	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3	804
9月25日	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	806
9月26日	3	2	1	1	0	0	0	0	0	7	813
9月27日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	813
9月28日	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	814
9月29日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	814
9月30日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	814
合計	514	194	75	25	5	0	0	0	1		814

※この資料は速報値であり、後日の調査で変更されることがある。



令和8年9月 地震・火山月報（防災編）

震央分布図

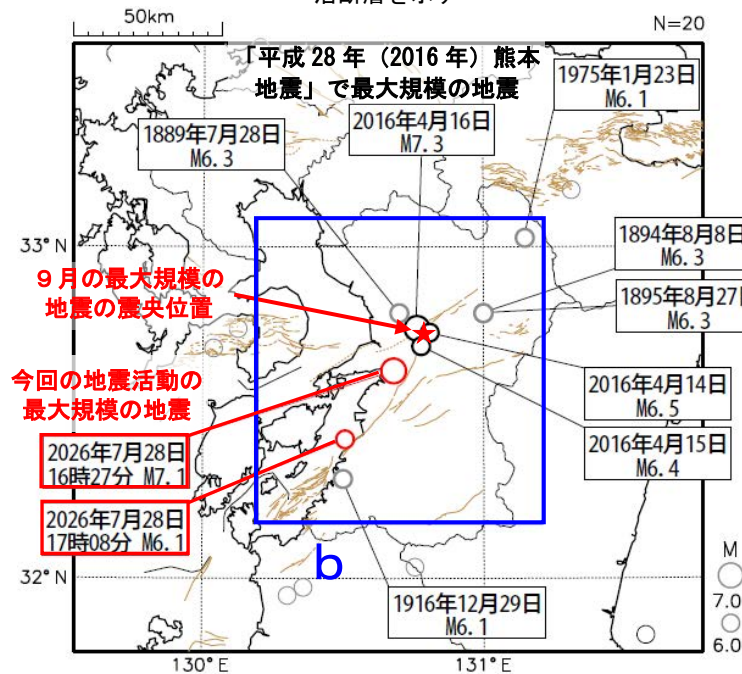
(1885 年 1 月 1 日～2026 年 9 月 30 日、
深さ 0～50km、 $M \geq 6.0$)

2016 年 4 月 14 日 21 時より前に発生した地震を灰色○

2016 年 4 月 14 日 21 時以降に発生した地震を黒色○、

2026 年 7 月 28 日 16 時以降に発生した地震を赤色○で表示

茶色の実線は、地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す



(震源要素は、1885 年～1918 年は茅野・宇津
(2001)、宇津 (1982, 1985) による※)

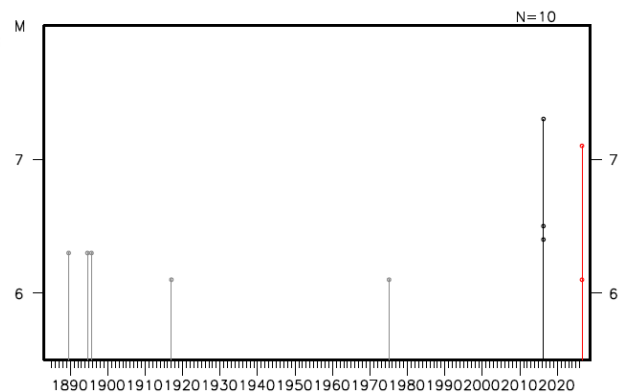
※宇津徳治（1982）：日本付近の M6.0 以上の地震および被害地震の表：1885 年～1980 年，震研彙報，57，401-463.

宇津徳治 (1985): 日本付近の M6.0 以上の地震および被害地震の表: 1885 年~1980 年 (訂正と追加), 震研彙報, 60, 639-642.

茅野一郎・宇津徳治 (2001): 日本の主な地震の表, 「地震の事典」第2版, 朝倉書店, 657pp.

1885 年以降の活動をみると、今回の地震活動域の周辺（領域 b）では M6.0 以上の地震が今回の地震活動を含めて 10 回発生している。1889 年 7 月 28 日に発生した M6.3 の地震により、死者 19 人、負傷者 53 人、家屋全倒 234 棟などの被害が生じた（被害は「日本被害地震総覧」による）。

領域 b 内の M-T 図



地殻内で発生した主な地震活動の地震回数比較（マグニチュード3.5以上）

（回）

2026年10月09日08時00分現在

